新旧対照表

○委託業務等成績評定要領

新 旧 (評定の対象) (評定の対象) 第2 この要領において評定の対象となる委託業務等(以下「委託業務等」と 第2 この要領において評定の対象となる委託業務等(以下「委託業務等」と いう。)は、次の各号に掲げる業務とする。 いう。)は、次の各号に掲げる業務とする。 (1) 地質・土質調査業務共通仕様書 に定める地質・土質調査業務及び (1) 地質・土質調査業務共通仕様書(案)に定める地質・土質調査業務及び 別に定める基準により定められる単純調査業務(以下「単純調査業務」 別に定める基準により定められる単純調査業務(以下「単純調査業務」 という。) という。) (2) 測量業務共通仕様書 に定める測量業務 (2) 測量業務共通仕様書(案)に定める測量業務 (3) 用地調査等共通仕様書(案)に定める用地調査等業務 (3) 用地調査等共通仕様書(案)に定める用地調査等業務 (4) 工損調査業務共通仕様書 に定める工損調査等業務 (4) 工損調査業務共通仕様書(案)に定める工損調査等業務 (5) 設計業務等共通仕様書 に定める調査業務及び計画業務 (5) 設計業務等共通仕様書(案)に定める調査業務及び計画業務 (6) 設計業務等共通仕様書(案)に定める設計業務 (6) 設計業務等共通仕様書 に定める設計業務 (7) その他発注機関の長が必要であると認める業務 (7) その他発注機関の長が必要であると認める業務 2 評定は、委託業務等の目的により、次の各号に掲げる業務に分類して行う。 2 評定は、委託業務等の目的により、次の各号に掲げる業務に分類して行う。 (1) 測量業務 (1) 測量業務 (2) 地質調査業務 (2) 地質調査業務 (3) 単純調査業務 (3) 単純調査業務 (4) 調査業務及び計画業務 (4) 調査業務及び計画業務 (5) 設計業務 (概略設計及び予備設計) (5) 設計業務 (概略設計及び予備設計) (6) 設計業務(詳細設計) (6) 設計業務 (詳細設計) 3 評定は、原則として1件の当初請負代金額が500万円以上の委託業務等に 3 評定は、原則として1件の当初請負代金額が500万円以上の委託業務等に ついて行うものとする。 ついて行うものとする。